

表V-3-1-1 断水時間と給水時間帯と想定される被害

断水時間	渴水事例(給水制限率)	給水の時間帯	日常生活						産業		
			家庭	学校	職場	店舗	病院	イベント・レジャー等	農業	製造業	
10% 給水制限	S.62首都圏渴水										
	H.6琵琶湖渴水		・濁り水、一部出水不良 ・湯沸かし器がつかない ・学校給食停止	・学校プール使用禁止				・噴水の停止 ・雨乞い祭の実施	・工場内のトイレの一部廃止		
	H.6九州(佐賀)										
	H.6九州(福岡)										
8時間以下	S.39 オリンピック渴水(8時間断水・182日間・15%)	6:00~22:00	・一部断水で給水車出動 ・給水車出動、行列できる ・ため水用のポリ容器準備 ・ため水による食器洗い ・一人暮らしのお年寄、重度障害者世帯にプラスチックバケツを配布						・雨乞い ・盆踊り大会の中止		
	同(8時間断水・165日間・30%)	6:00~22:00									
	H.6九州(福岡)(6時間断水・28日間)	5:00~23:00									
20% 給水制限	S.39 オリンピック渴水(12時間断水・16日間・35%)	5:00~11:00 16:00~22:00									
	H.6九州(福岡)(12時間断水・55日間)	10:00~22:00	・水の汲み置き ・井戸水利用の知人宅で洗濯 ・風呂の水はつぎ足して使用	・水道を使わないために蛇口のハンドルを取りはずす ・汲み置きの水で足を洗う	・福岡空港での水補給中止			・医療機関への緊急給水体制の配備	・プール注水禁止	・稲のどきに影響 ・農業用水の一部を生活用水にふりかえ	
	S.53福岡(15時間断水)	-									
30% 給水制限	S.53福岡渴水(19時間断水・71日間・47%)		臨時給水所の設置 ・水確保 ・ミネラルウォーターの空輸 ・ミネラルウォーター、ポリタンクの購入、完売 ・井戸掘削 ・入浴の回数制限 ・風呂水などの再利用	給食に節水献立 給食中止 ・水漏、おしぼり持参の登校 ・大学休校増	・オフィスの水冷式クーラーが停止	・24時間レストラン夜間営業カット ・飲食店の営業時間短縮、休業が相次ぐ ・公営浴室休業 ・ホテルの受付停止	・入院患者の入浴中止 ・人工透析水不足、透析時間の繰り上げ ・出産、手術時間の限定 ・朝食をパン食に変更	・プールの全面閉鎖 ・水貫川ライン(だり)の中止 ・公園トイレ、水洗い場使用禁止	・転作 ・農林水産物被害総額数十億円 ・徹夜で水番	・工場一部操業停止 ・半導体、鉄鋼メーカー等の生産ラインの一部停止、操業短縮 ・(例)学校給食用食品会社 ・工場閉鎖 ・操業停止や生産縮小 ・工業用水を海外からタンカー輸入	
	H.6 列島渴水-高松市(5時間給水・32日間/75%)										
	H.6 列島渴水-松山市(5時間給水・60日間/42%)										
	H.6中部渴水(19時間断水)										
40% 給水制限	S.39 オリンピック渴水(24時間断水・4日間/30%)	0時間	・水運びによる流産 ・水確保 ・自衛隊、警視庁、米軍による応援給水 ・パン主体の食事 ・入浴の回数制限 ・洗濯の制限 ・洗濯物を小袋で機織に送る ・水の押し売り、水が盗まれる ・皮膚炎発生 ・魚による食中毒の続出 ・ミネラルウォーターの空輸 ・船による支援水の海上輸送 ・風呂の残り水をトイレで使用								
	H.7 四国那賀川渴水(2時間給水・5日間/40%)							・医療活動への影響(手術できない、急患以外は休診)		・収穫量減少や品質の低下	・工場一部操業停止 ・理髪店、クリーニング店、製水会社への影響 ・工場新設(拡張)断念 ・操業停止や生産縮小
	H.6九州(長崎)(20時間断水・21日間)	16:00~20:00									

参考資料：「わかりやすい洪水・渴水の表現検討会」、第1回検討会資料 資料3：洪水・渴水による被害一覧 平成15年8月8日